

ガルフィン号 活動報告書

PASTA 団@AMANAMI

2011年2月24日

目次

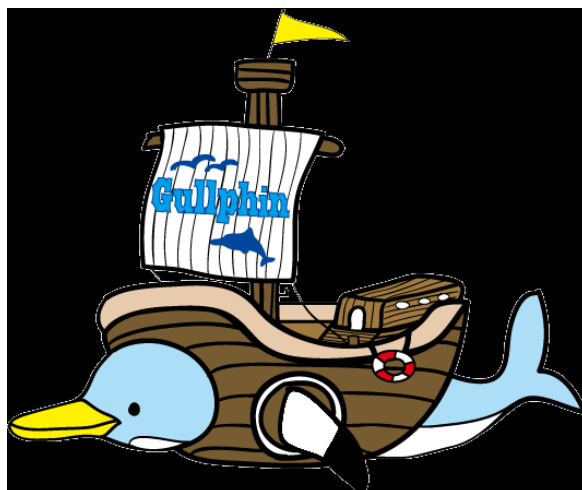
1. 船・メンバー紹介	-----	p.2
2. 航海の歴史	-----	p.3
3. 各コンテンツ概要	-----	p.4
4. 1年間のアクセス数	-----	p.9
5. メンバーの感想	-----	p.10

① 【船の紹介】


Gullphin 号(ガルフィン-ごう)

Gull=カモメ、Dolphin=イルカを足して命名。


船体のデザインもこの2種類の動物の特長をいかしている。




【メンバー】 PASTA 団

・大塚晴菜 (ジョナサン) 

・財津智美 (トミー) 

・戸高幸奈 (とっぴー) 

・松尾美穂 (みほどん) 

・宮下巧 (クマ=ブルイン) 

PASTA 団の団名由来… P Puk (熊本県立大から)

A (天草を)

S (サルベージする)

T (津曲ゼミの)

A (アライアンス)

② 航海の歴史

2010年3月	冒険計画開始(航海日誌開始)
4月	進水式(サイト運営開始)
	～各コンテンツ順次始動～
	・えび船長への報告
	・ICT Ah!サルベージ
	・教えて!エビ博士!
7月	天草クリーンアップ作戦参加
	掲示板への初書き込みを頂く!
9月	ラジオ「今週のPASTA」開始

③ 各コンテンツ概要

●エビ船長への報告ファイル

天草秘宝発掘団 AMANAMI の共通コンテンツの一つであり、アライアンス同士の共通意識を高めるのがねらい。指令の内容は、天草の関連のものやその季節に合わせたものなどである。また、毎月第一週目の指令は、先月の振り返りを行っていた。指令の内容決めは、隔週開かれる AMANAMI 会議内で、二週分の指令を話し合いで決めた。えび船長から毎週出される指令に対し、各船がそれぞれ報告する。それらの報告の収集を目的とし、このコーナーを設けた。2010年4月19日から2011年2月9日まで全40回の報告を行った。毎週開かれる PASTA 会議内で報告の編集をする担当者を決め、Google のグループページを利用して各自報告をし、それを担当者がまとめた。2010年3月～2011年2月までのアクセス数は、346である。(2011年2月23日現在)

～報告の一部～

●第1回●

各船の乗組員の自己紹介と意気込みを発表せよ！！(2010年4月19日 報告)
各自、ペンタブを使用して漢字を書き、意気込みを発表した



●第5回●

いろんな種類のえび船長を紹介せよ！！(2010年5月22日 報告)
事前に割り当てられたテーマをもとにえび船長を描いた



●第25回●

第25回 なぞなぞを紹介せよ！！(2010年10月13日 報告)
うちわEBI's号、ガルフィン号ともに天草Webの駅利用者からの反響があり、いくつ

かコメントをもらうことができた

アライアンスの加入数が増えなかった為、ほぼ自分たちだけの指令・報告になってしまったが、中では第25回のなぞなぞの紹介のようにアライアンスに加入していない天草Webの駅利用者からのコメントをもらえる回もあった。また、毎月一度指令を通して、先月の振り返りを行うことにより、自分たちの課題などが見えてくるので、良かったと思われる。

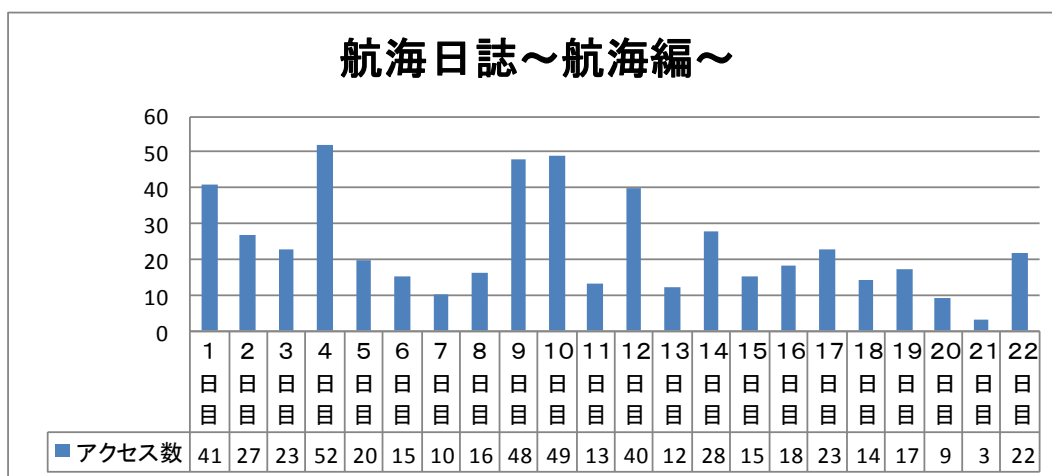
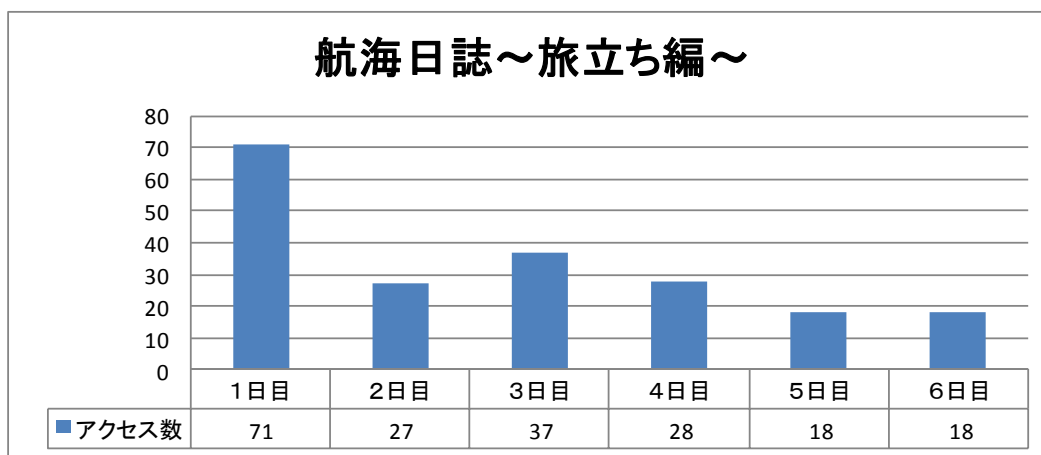
●航海日誌

この航海日誌は、ガルフィン号の活動記録を残したものである。

旅立ち編（6日分）、航海編（22日分）から成り立っている。

旅立ち編では旅立ちの準備として、船の設計・サイトの方針やコンセプト・コンテンツを決定する過程、航海編では航海を始めてからの打ち合わせの内容や様子について記録した。

以下は航海日誌の旅立ち編・航海編、それぞれのアクセス数のグラフである。



● ICT Ah!サルベージ

本来、ICTとはInformation and Communication Technologyの略で情報通信技術(インターネットなど)を指す。

しかし、このコーナーにおけるICTは、「地域ICT利活用モデル構築事業」に参加している自治体が運営しているサイトを指している。

この事業は、情報通信技術を活用して地域の持つ課題を解決するシステムモデルを構築すると補助金が出るという政策である。

事業に参加している自治体が解決しようとしている問題は、町興しや子育て、福祉関係など、自治体によって様々である。しかし、ICTによる情報・知識の共有で解決をはかるという点は共通している。

この「情報や知識の共有」をキーワードに、どのように情報を共有しているのか、そこにどのような工夫があるのかをICTを比較して調査し、天草webの駅や自分たちの活動に活かすことを目的に始まったコーナーが「ICT Ah!サルベージ」である。

取り上げたICT

第1回 ～天草webの駅(熊本県 天草市)～

第2回 ～PiPa(北海道 美唄市)～前篇

～PiPa(北海道 美唄市)～後篇

第3回 ～あおぼた(青森県 青森市)～前篇

～あおぼた(青森県 青森市)～後編

第4回 ～地域ICT遠野型健康増進ネットワーク事業(岩手県 遠野市)～

第5回 ～災害時要援護者システム(千葉県 市川市)～

第6回 ～ユビキタス・コミュニティ推進事業(東京都 三鷹市)～前編

～ユビキタス・コミュニティ推進事業(東京都 三鷹市)～後編

第7回 ～観光情報プラットフォーム(長野県 松本市)～前編

「教えて!エビ博士!」と交互に更新。前後編に分け、前編ではサイトの印象、後編ではコンテンツを取り上げた。

●教えて！エビ博士！

【1】コンテンツ内容

本コンテンツは、Web の駅を利用していきにあたり発生する謎（疑問点や問題点）を解明するためのものである。「エビ博士」という仮想のキャラクターを設け、それに質問する形式をとることで他のユーザーにも分かりやすく疑問点や問題点を解決していく。

【2】コンテンツ設置の背景

うちわEBI'sを含め、我々の通称が「学生サポート室」となっていることから、他のユーザーのサポートをすることが重要課題だと考えられた。

【3】更新履歴—タイトルと内容詳細—

- 第1回 「巨大カレンダー」
- 第2回 「地図登録」
- 第3回 「キーワード検索」
- 番外編 「お悩み募集」
- 第4回 「ヘッダーの変更」
- 第5回 「スタイルシートの変更」
- 第6回 「YouTube の動画を貼る方法」（前編）
- 第7回 しばらくお待ちください…
- 第8回 「Twitter を利用してみよう」①
- 第9回 「Twitter を利用してみよう」②
- 第10回 「Twitter を利用してみよう」③

【4】本コンテンツの影響

他のユーザーの補助を目的とするコンテンツであったが、コメント数が0であり、他のユーザーの反応を見ることが出来なかったことから、どれ程の好影響を与えられたかは疑問に思うところである。しかし、元々ガルフィン号のメンバーが全員Web の駅初心者だったこともあり、自身にとっての良い勉強になったことは間違いない。

【5】課題・方針

現段階では自己満足に終わっている点が見受けられるため、

他のユーザーの補助を目的とするのであれば、ニーズ調査を含めた具体的な疑問点・問題点の抽出作業が必要だろう。

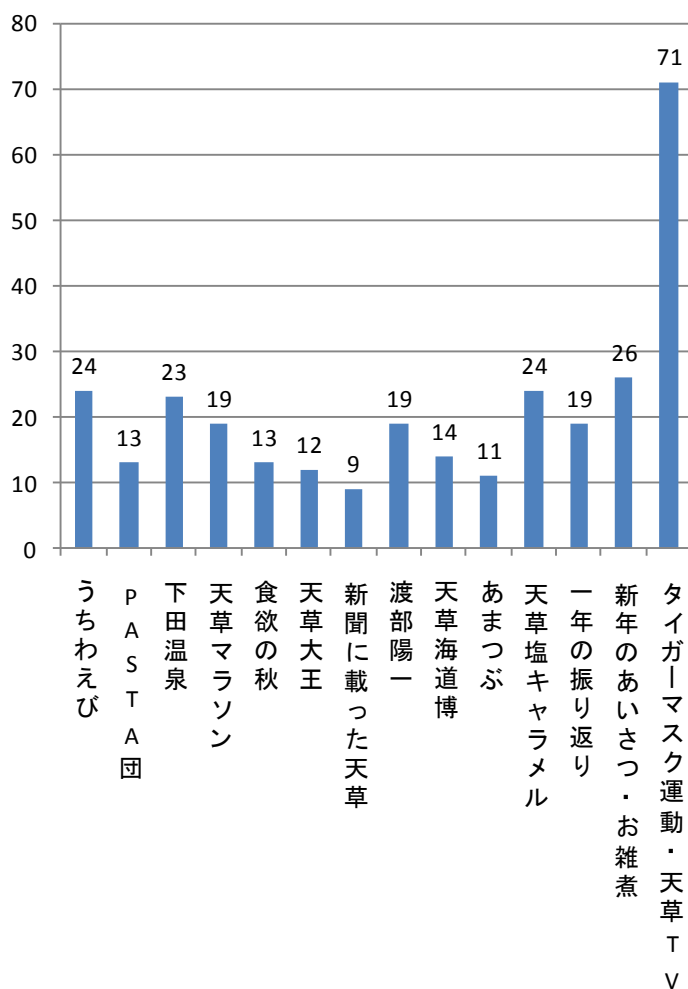
●ラジオ「今週の PASTA」

音声を用いた情報発信の取組みとして開始。YouTube 動画の利用方法も学ぶこととなった。

天草に関する話題や旬な話題についてフリートークを5分間。

ボイスレコーダーで収録し、音声は一切編集なし。VideoStudio で画像と音声を組み合わせたものを YouTube で動画として保存し、サイト上に表示させた。

以下は、全15回のアクセス数をグラフに表したものである。(H23.2.23 現在)

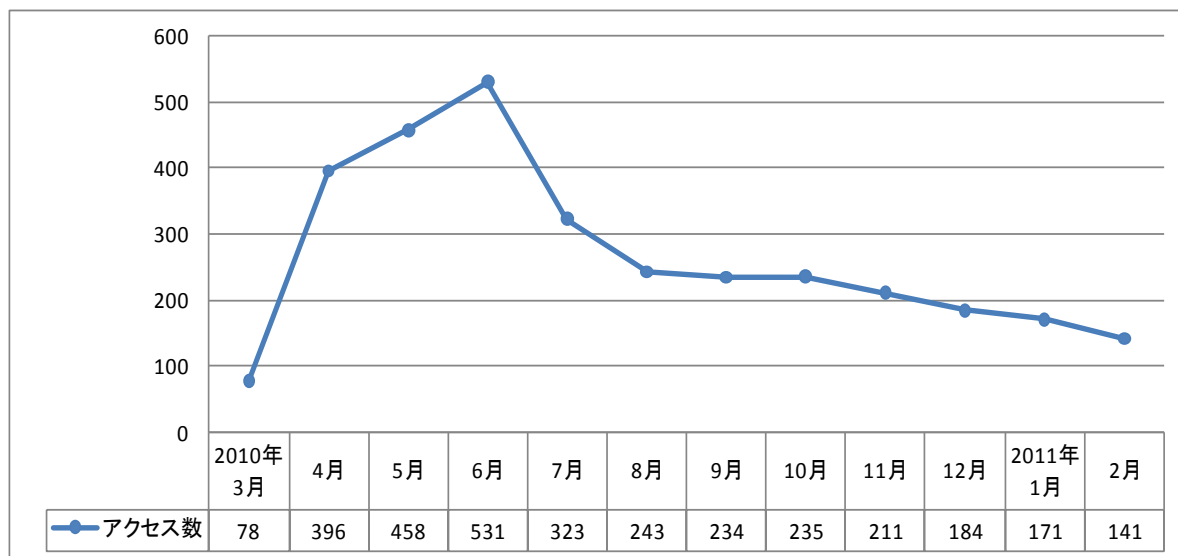


社会的に当時話題となった内容だった「タイガーマスク運動・天草 TV」の回が圧倒的に多い。

天草に関連付けながらも、その時に旬な話題を選ぶことが大切だとわかる。

④ アクセス数について

トップページのアクセス数の変化（2010年3月～2011年2月）H23.2.23 現在



- ・ 1年間の合計アクセス数（トップページのみ） 3,209
- ・ 全ページ（トップページ、お知らせ、カレンダー、フォト、掲示板、更新履歴、ガルフイン号とは、教えて！エビ博士！、ICT Ah！サルページ、航海日誌、えび船長への報告ファイル、倉庫、今週の PASTA）合計アクセス数 54,548

ページ内でのアクセス数トップ3

- 1位 更新履歴 26,302
- 2位 トップページ 3,209
- 3位 カレンダー 19,603

このことから、web の駅トップに情報が表示される更新履歴やカレンダーからの訪問者が多いことがわかった。今までの活動ではカレンダー機能の利用は十分とは言えなかったため、今後はこの機能を上手く利用することが必要であると思われる。

⑤ 感想

<とっぴー>

サイト運営については初心者で、天草 web の駅のサイトのサイト運営ベースを利用させていただきましたが活動開始当初は手探りの状況でした。活動を行っていく中では、自分たちが作りたいコンテンツの案は出るもののそれを実際にかたちにする、そして更新（継続）していくことの難しさに苦しんだことが多かったです。ただ継続するのではマンネリ化してしまうので、それを防ぐ為には工夫し変化を加え続けていく必要性を痛感しました。

この活動を行って天草のことについて知識を得たことはもちろんですが、天草に限定されず、全国いろんな地域の情報技術利用の現状を学ぶことができたのは大きな収穫だったと思います。私達は今後も新たに活動が続けていく決意をしました。この一年間で得たもの・学んだもの・先輩方から引き継いだものを活かした活動を行っていきたいです。

<クマ=ブルイン>

3月23日の航海日誌旅立ち編の更新から11ヶ月、もうすぐ一年経とうとしています。この一年を振り返る上で、更新してきたコンテンツを改めて見直しましたが、中でも「えび船長への報告」で毎月恒例となっていた「〇月の振り返り」はその時々自分の感想を思い出すことができました。個人的には「今週の PASTA」と「お宝発見！」のコーナーが好きで、ラジオの13回目にしてアクセス数が全コンテンツ中1位になったときは嬉しかったです。その分、コンテンツを倉庫に放り込んだままだったのが反省点です。「お宝発見！」のコーナーは、検索キーワードのタグクラウドで自分の名前が大きくなっていくのが楽しみだった反面、撮りためていた写真をすべて更新していないことや、コーナー自体があまり盛り上がらなかったのが心残りでした。全体を通しての反省としては、全員が集まらなると進まない状態も多く、集まるときの連絡や、集まれないときのコミュニケーションにもっと協力したかったです。

<トミー>

ガルフィン号の活動を始めてから今まで、あっという間だったように感じます。最初は「航海日誌」「ICT Ah!サルベージ」「教えて!エビ博士!」「エビ船長への報告」といったメインコンテンツの更新から始まり、9月からは新しくラジオを開始しました。特に「教えて!エビ博士!」では天草 Web の駅上の機能の使い方について、YouTube や Twitter といった外部コンテンツの使い方について、自分自身が分からないことを調べながら記事を作成することができたので勉強になりました。また、活動の中では継続することの難しさを実感しました。特に航海日誌の更新が積極的に行えず、更新が止まってしまっていたのが現状となっていたことが反省点です。掲示板やコメントにての交流はあったものの、天草に行くことができず、直接の交流ができなかったことも心残り

です。コミュニケーションの取り方について、もっと手段を考え行動を起こすことができればよかったですと思います。

<ジョナサン>

2010年3月から活動し始めて、あっという間に1年が経ちました。始めの頃は、天草 Web の駅のねらいが分からず、戸惑いながらコーナー作りを行っていたように思います。実際に天草 Web の駅以外の ICT をコーナーの関係上いくつか見る機会がありましたが、多くが良いコンテンツがあるにも関わらず、最新更新が一年前といった状況のサイトもありました。そういったところと比較すると、天草 Web の駅の情報発信量が著しいことが分かりました。時には、私たちが行っている活動に対し、『今後どのように天草 Web の駅を活用するのかの提案を期待している』といったコメントが付けられたことがありました。このポータルサイトが始まった当初は、学生サポートといった立場で、利用者により情報発信がしやすいような雰囲気作りが目的だったようなので、このコメントを頂いたときは、少しずつ利用者の方たちの意識が変化しているように感じました。私たちは、活動を始めてから、きちんと地域活性化についての知識をつけずに活動を行っていたため、コーナー作りも工夫が足りなかったように思います。PASTA を一度休止状態にはなりますが、この間に地域活性化やコミュニティづくりの知識などを増やしていこうと思います。こういった貴重な体験をさせていただいた天草 Web の駅の利用者の方々、津曲先生、うちわEBI's の先輩方、佐藤さん、あきさん、PASTA メンバーに感謝しています。

<みほどん>

情報発信！情報を出させる！本当に難しいことだと改めて思いました。ブログを書いたり Twitter で呟いたり、ラジオや映像を流したりすることは一見簡単です。しかし、地域や Web の駅内を活性化するために有益な情報を出したり、他のユーザーから情報を引き出したりすることは容易ではない、「学生サポート室」の名前を背負って試行錯誤の連続だったように思います。

アライアンスを組んで始まった活動、複数の船（サイト）と連携した「えび船長への報告」などは、他のユーザーとも関わりながら情報発信できる良い機会だったように思います。ただ、もっともって天草の方々から情報を出させる工夫、出したくなると思わせる情報の発信が出来なかったかなと反省する部分もあります。これから暫く私たちは、空海の空白の3年間ならぬ、空白の数ヶ月間を送ります。知的にパワーアップして帰ってきて、また更に Web の駅を盛り上げていけるように頑張ります！これまでありがとうございました。